発表論文の表題 MS 明朝 16 ポイント

中国　太郎*，中国　次郎，中国　三郎
（中国支部連合 MS 明朝 12 ポイント大学）

English Title in Times 14-point

Taro Tyuugoku, Jiro Tyuugoku, and Saburo Tyuugoku (Tyuugokusiburengou Times 9-point University)

1　原稿様式

今大会から投稿時の原稿には編集時に一切手を加えず，そのまま印刷される．そのため，原稿は必ず指定の，Word もしくは Latex のテンプレートを利用して執筆する必要がある．このテンプレートを使用すると，原稿のヘッダに大会名「平成 27 年度(第 66 回) 電気・情報関連学会中国支部連合大会」が MS 明朝 9 ポイントで記載される．

2　大見出ＭＳゴシック１０ポイント

表題を含め日本語は MS 明朝としアルファベットは Times New Roman を使用する．表題は，16 ポイントとし，氏名と所属は 12 ポイント，英文タイトルは 14 ポイントとし英文氏名および所属は 9 ポイントを使用する．各章の見出は，ＭＳゴシック 10 ポイントを使用し，本文は 9 ポイントとする．余白は，上下が 25mm で左右が 20mm とし，2 段組みの各段を 8mm 離す．本文が入りきらない場合，改行幅や文字幅を適宜修正して対応し，余白等は変更しない．□□□□□□□，□□□□ので報告する．

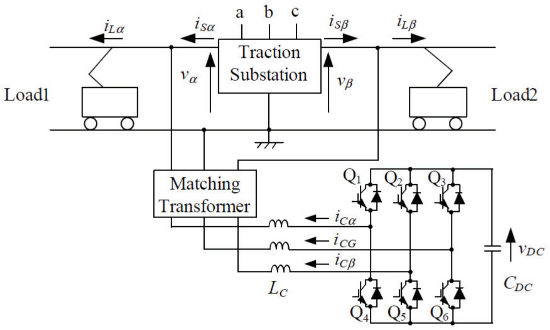
3　大見出ＭＳゴシック１０ポイント

図 1 に，本論文で□□□□□□□□□□□□□□□□□□を示す．□□□□□□□□□□□□□□□□で□□□□が提案されているが[1]，□□である．引用文献[2,3]□引用文献[3-5], 文献[5]では, □□□□□□□□□□□□□□□．補助スイッチング素子である S_5 と S_7，S_6 と S_8 は非対称 PWM□□□□□を実現できる．ここで，L と C_r に□□□□□□□□□□□．

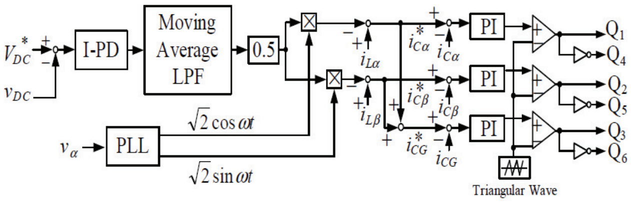
4　シミュレーション結果

提案回路の□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□5□□□□10□□□□15□□□□20□□□□25□□□．

□□．□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□5□□□□10□□□□15□□□□20□□□□25□□．□□．


a
b
c
$i_{L\alpha}$
$i_{S\alpha}$
$i_{S\beta}$
$i_{L\beta}$
Traction Substation
v_α
v_β
Load1
Load2
Matching Transformer
Q_1
Q_2
Q_3
Q_4
Q_5
Q_6
$i_{C\alpha}$
i_{CG}
$i_{C\beta}$
L_C
v_{DC}
C_{DC}

(a) A power circuit diagram in Times 8-point.


V_{DC}^*
v_{DC}
I-PD
Moving Average LPF
0.5
v_α
PLL
$\sqrt{2}\cos\omega t$
$\sqrt{2}\sin\omega t$
$i_{L\alpha}$
$i_{L\beta}$
$i_{C\alpha}^*$
$i_{C\alpha}$
$i_{C\beta}^*$
$i_{C\beta}$
i_{CG}^*
i_{CG}
PI
PI
PI
Triangular Wave
Q_1
Q_4
Q_2
Q_5
Q_3
Q_6

(b) Proposed circuit configuration in Times 8-point.

図 1　回路図 MS 明朝 8 ポイント

所属と氏名の書き方は，

- 著者が 1 人の場合は，

  中国　太郎*（中国支部連合大学）

- 著者が 2 名以上の場合は，

  中国　太郎*，　中国　次郎
  （中国支部連合大学）

とする．また，発表者の氏名の右肩に ＊ を付すものとする．□□

□□□□5□□□□10□□□□15□□□□20□□□□25
□□□□5□□□□10□□□□15□□□□20□□□□25
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□

□□□

表 1　回路定数 MS 明朝 8 ポイント

□□□.

□□.

□□□.

□□.

□□□.

5　大見出ＭＳゴシック１０ポイント

本論文では, □□□.

謝辞を入れる場合は“謝辞”は MS ゴシック 10 ポイントを使用する．また，本文は 9 ポイントとする．

下記の “参考文献”は MS ゴシック 10 ポイントを使用する．英文は Times New Roman とし日本語は MS 明朝で両者ともに 9 ポイントを用いる．

謝辞

本連合大会を実施するにあたり, ご協力頂いた方々に深く御礼申し上げます.

参考文献

[1] T. Tyuugoku, J. Tyuugoku and H. Tyuugoku, “An Isolated Bidirectional DC-DC Soft Switching Converter for Super Capacitor Based Energy Storage Systems,” Conference Record of the 38th IEEE Annual Power Electronics Specialists Conference, pp. 390-395, 2007.
[2] 著者名，著者名，著者名, “タイトル,”雑誌名, vol. 巻数, no.号数, pp. ページ数，発行年.
[3] 著者名，著者名，著者名, “タイトル,”雑誌名, vol. 巻数, no.号数, pp. ページ数，発行年.
[4] 著者名，著者名，著者名, “タイトル,”雑誌名, vol. 巻数, no.号数, pp. ページ数，発行年.
[5] 著者名，著者名，著者名, “タイトル,”雑誌名, vol. 巻数, no.号数, pp. ページ数，発行年.